



# 議会の役割 果たせない!

## 令和4年度 予算等審査特別委員会 収支計画、事業計画は口頭説明 共同出資する企業名 明かさず!

3月11日から「予算審査特別委員会」で、地域新電力会社設立事業について審査がありました。  
・脱炭素化を含めた「グリーン社会の実現」  
・災害時の電力利用

を掲げ民間会社との合資の『地域新電力会社』を設立する。そのため網走市が新電力会社に1000万を出資する。事業費は事務費を含む1040万円を計上し、各委員から次々と質問がありました。

### 秘密保持契約が

市は、昨年5月31日にパートナー企業と「秘密保持契約」結んでいたことがわかりました。収支計画や事業計画は文書の提出は無く、口頭説明となりました。総事業費は5億円で市内の金融機関から全額融資を受けて、20年間で返す計画です。収入は取次料と太陽光発電の売電収入です。市の48の公共施設で使う電気とパートナー関連会社の使用する電気をそれぞれが新会社から買い、新会社は北電からの取次料を受け取ります。

### 17日に異例の再審査

予算等審査特別委員会では、同志会の小田部議員が14日に動議を出し、「二元代表制の議会の機能と役割における是非など、何度検討しても、主権者である市民に対し、秘密保持契約のもとで予算案を審査することは、市議会の質疑にはふさわしくない」と発言し、委員全員が賛同し異例の再審査が決まりました。

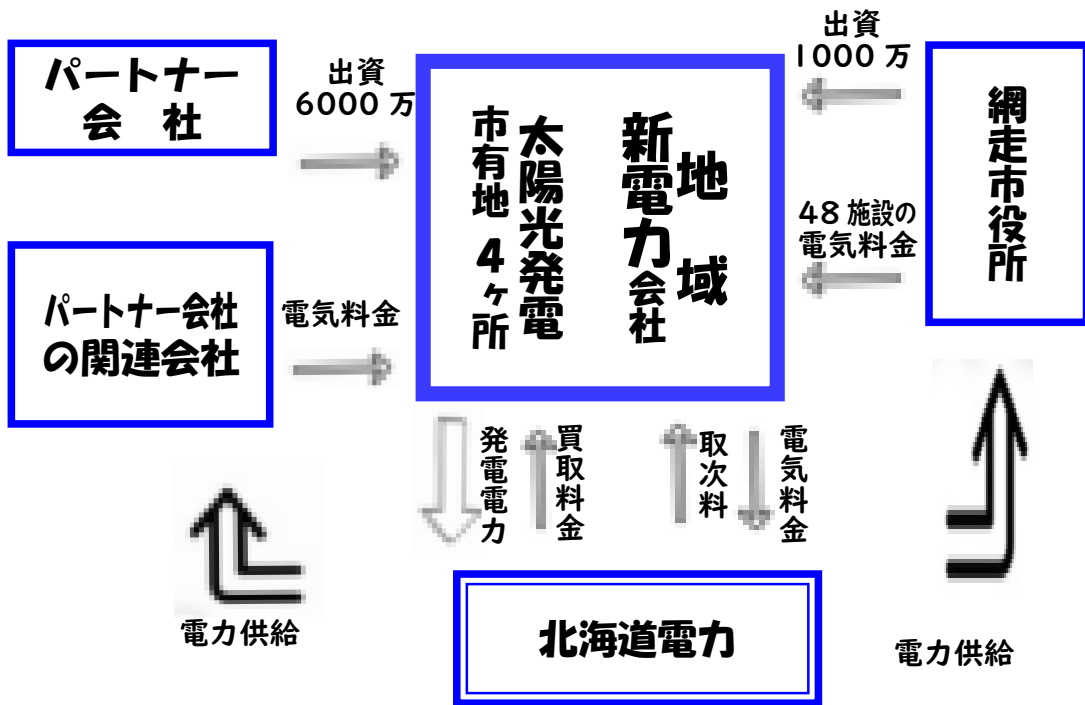
### 審査できる資料の提出を!

網走市が出資をして株式会社を設立すれば、議決権や損益の権利が発生します。出資は公有財産であり、議会で内容を十分審査しなければなりません。

水谷市長は説明する責任があります。文書による提案もせずに口頭説明では議論できません。この状況では議員が市民に対して責任を果たすことができません。

秘密保持契約：相手方に開示する自社の秘密情報について、契約締結時に予定している用途以外で使うことや、他人に開示することを禁止したい場合に締結する契約書。

### 事業のイメージ (委員会での口頭説明による)



### 収支計画 20年間 (委員会での口頭説明による)

収入		支出	
取次料	6億6150万	修繕費	1億1973万
売電収入	2億3911万	修繕費	3120万
		発電設備撤去	1557万
		蓄電池撤去	200万
		減価償却費	4億2680万
		保険など	4100万
		その他	1億7840万
収入計①	9億61万	支出計②	8億1470万
		営業利益①-②	8591万
		利息	3856万
		経常利益	4735万
		法人税など	2367万
		純利益	2368万

- ・太陽光発電設備・・・200万Kwh/年
- ・太陽光設置場所・・・向陽ヶ丘7丁目 潮見4丁目(小学校向い)蓄電池設置 大曲2丁目 老人福祉施設となり つくしヶ丘3丁目 オビオショップ川 元市住跡 これらの土地を無償で貸与

## 流氷

▼人間というのは、なんと愚かかと、動物番組を見てみるとそう思う。▼  
現在ロシアがウクライナに侵攻しウクライナ国民が難民となり平和に暮らしていた家族、女性、子ども、病人までもが犠牲になっていきます。動物は生か死で百年生きるのはごくまれです。▼人間は知的な生きものなのに戦争で死ななければならぬ命などはないのです。▼今、人類は新型コロナウイルスで翻弄されている一方、ウイルスは変異を繰り返して生き延びるが、人間は死んでしまったら、個々の人生は終わってしまうのです。苦しんだり、悲しんだりする人々がいるのです。▼ロシアの兵士達の中に、目的も知らない間に戦争で死にゆく若者がいると聞きます。世界中で「戦争やめよ」の声を上げています。▼ウクライナへの支援は軍事物資や、兵士ではなく生活支援ではないでしょうか。世界中の声が届くように支援をしていきたいと考えています。

すみっこ

